●**岡村和明**
（市民連合・南区）
・**旧日本軍防空作戦室跡の保存と公開**
・障害者差別解消条例
・**地域コミュニティの強化**
・比治山と似島の活性化
・公園の管理と機能強化
・交通政策
・自転車の安全確保

●**川口茂博**
（自民党・市民クラブ・安芸区）
・**平成30年7月西日本豪雨災害の復旧**
・**新中央市場に伴う、東部市場の跡地利用**
・高齢者いきいき活動ポイント事業
・広島市を牽引する大型文化芸術イベント

●**児玉光禎**
（自民党・保守クラブ・佐伯区）
・広島市立中学校女子生徒の自死
・**万引きで逮捕された現職の小学校教師が主任指導主事に昇任した人事**
・区役所への防災組織の新設
・吉見園沖埋立地にあるとされるダイオキシンの土中調査
・**市議会議員選挙における不正投票**

●**並川雄一**
（公明党・中区）
・**成年後見制度の利用促進**
・**人工内耳の助成**
・防災・減災・復興対策
・風疹の予防対策の推進

●**伊藤昭善**
（市政改革ネットワーク・安佐北区）
・民生委員・児童委員の改選
・**小学校の統合と地域活動**
・給食センターのあり方
・災害復旧
・**死後の行政手続き**

●**水野考**
（自民党・市民クラブ・安佐南区）
・**祇園中学校の教育環境**
・広島大学旧理学部1号館の保存・活用
・**ごみ処理における諸課題**

豪雨災害の復旧を

川口茂博
自民党・市民クラブ

問 特に被害が大きかった広島熊野道路下付近や絵下山の復旧状況はどうか。また、完成すれば生活避難路や防災機能の向上が考えられる矢野中央線の現在の整備状況と今後の見込みはどうか。

答 絵下山山頂までの道路は、被災8カ所のうち4カ所で工事を進め、残りも順次工事着手し、年度内の早期復旧を目指している。矢野中央線の未整備区間は、現在2割の用地取得を進めており、令和一桁代後半の完成を目指している。

絵下山山道 復旧
上：工事前 下：工事中

東部市場跡地の有効利用

問 安芸区において広大で貴重な平地で利便性も良いため、地元の強い要望である野球やグラウンドゴルフ等の大会ができる大きな公園を整備したり、市が抱える問題である小・中学校の給食施設の建て替え候補地としてはどうか。

答 同跡地の活用方策については、現時点では売却も含め未定であるが、検討する段階では、地域の皆様の意見もお聞きして判断していく。また、今後、新たな給食センターが必要となった場合、候補地となる可能性はありうると考える。

市議会選挙における不正投票

児玉光禎
自民党・保守クラブ

問 本年4月の市議選で、従業員を使い不正選挙を行った会社社長の判決が確定した。法令違反の内容と不正投票数は何票だったのか。確定投票数の修正はいつになるのか。選挙管理委員会として関係者への法的手段はどうするのか。

答 報道によれば、住民基本台帳へ虚偽の届け出を行った詐偽登録および詐偽投票による公職選挙法違反である。今回の判決は投票の有効性に係るものではなく、得票数の修正手続きを行ったり、選挙管理委員会から法的手段をとることは考えていない。

万引きで逮捕された教師の昇任

問 平成28年12月に市立小学校教師が万引きで逮捕されたが、31年4月に教育委員会に配属され昇任した。処分歴があっても年齢に達すれば昇任するのか。行政職で、停職処分後、病休取得した職員を復帰直後昇任した例はあるか。

答 個人情報に関わるため一般的な答弁になるが、教員を行政職へ配置する際、経験年数等により職務の級を決定し、昇任ではない。どの教員も同じ取り扱いになる。市長事務部局では政令指定都市移行後、ご指摘のような事例はない。

成年後見制度の利用促進を

並川雄一
公明党

問 市民が尊厳を持って暮らしていくために必要な権利擁護の基盤である成年後見制度について、市がすでに取り組んでいる事業を中心にスケジュールを前倒しに実行するなど利用促進に積極的に取り組んではどうか。

答 本市はこれまで、市長による成年後見人等選任申立てや、市民後見人養成事業、啓発事業など、制度利用促進に積極的に取り組んでいる。本年8月に策定した「広島市地域共生社会実現計画」において「地域連携ネットワークの構築や中核となる機関の在り方について検討を行う」ことを明記し、本年9月「広島市成年後見制度利用促進検討会議」を設置し検討に着手した。

人工内耳の助成の改善を

問 人工内耳の電池は充電器が主に利用されているのに、ボタン電池への助成の方が手厚い現状は、市民のニーズに合っていないため、助成の規定を見直すべきではないか。

答 助成内容は平成29年度に日常生活用具の給付種目に追加した際、当時の市場価格や他都市の助成状況を踏まえて定めた。使用者から、使用状況によって充電池は1年程度で機能低下する場合があるという声もあることから、現在の実態及び他都市の状況等を踏まえ、より使いやすい内容となるよう見直しを検討したい。

死後の行政手続き対策は

問 高齢化が進む昨今、死後に残された遺族家族が担うべき行政手続きは高齢者にとって体力的、精神的に大きな負担となっている。区役所の行政手続き窓口を一本化した新しい部署を設けてほしいが、どのように考えているか。

答 死亡に関する行政手続きについては、必要な手続きを記載した一覧表をお渡しするなどの対応をしているが、手続きに係る負担軽減につながる取り組みを進めることとし、今年度から市民課窓口業務の待ち時間の短縮化を図っている。こうした取り組みを進める中で「おくやみコーナー」など他都市の事例も参考にしながら検討する。

小学校統合と地域活動

伊藤昭善
市政改革ネットワーク

問 来春、久地小学校の統廃合が決まっているが、通学手段や交通費の補助および統廃合後に残された施設の利活用も含め、今後の地域活動等に関しての対応はどのように考えているのか。

答 統合後の児童の通学方法は路線バスとなっている。交通費助成を検討するとともに、ダイヤ変更について事業者と協議し、通学しやすい環境整備に努める。小学校廃止後も地域活動団体は地域の意向に沿ってこれまで通り学区を単位として活動でき、施設の活用方策については、地域と一緒に検討を進めていく。

祇園中学校の教育環境改善を

問 祇園中学校の教育環境を今後どのようにしていくのか、地域の方も懸念している。特にグラウンドや、来年入学予定の生徒に対して、また、今後建設予定の体育館についてどう考えているのか。

答 平成29年度に施設整備計画を策定し、教室不足解消のため新校舎増築や体育館改築の際に武道場・特別教室と重層化を図り、グラウンド面積を確保する。計画を着実に履行し、教育環境の改善が図られるよう取り組む。

新たな体育館については、災害発生時も施設の安全性を確保できる強度を確保するなど、今後着手する実施設計の中で検討を行いたい。

ごみ処理における諸課題

水野考
自民党・市民クラブ

問 市長が掲げている「ごみ・花・自転車」のごみのないまちづくりにつなげていくため、ごみの発生から排出、収集・処分に至るまでの過程におけるさまざまな課題をどう解決するのか。

答 本市では「ゼロエミッションシティ広島の実現」を基本理念に、ごみ処理基本計画を策定し、市民、事業者、行政が一体となって減量・資源化に取り組んでいるが、これまで講じてきた対策を、より効果的に展開できる方策を、さらに研究・工夫し、いずれの課題についても、長期的・総合的な視点に立ちながら、確実に解決策を講じていく。

用語解説

本文中に赤表記した用語を解説しています

●生産緑地制度
市街化区域内の農地で、良好な生活環境の確保に効用があり、公共施設等の敷地に適した500㎡以上（市区町村が条例を定めれば300㎡まで引き下げ可能）の農地を都市計画に定め、建築行為等を許可制により規制し、都市農地の計画的な保全を図る制度。税の軽減措置などがある。

●ユースピースボランティア事業
次代を担う広島の青少年自らが平和の大切さを学び、英語でヒロシマの心を伝える機会を創出するため、青少年が平和記念公園を訪れる外国人に対して被爆の実相を英語で伝えるボランティアガイド制度。本年４月に創設された。

●アウティング行為
他人の秘密を暴露する行為。ここでは、本人の了解を得ず、公にしていない性的指向や性同一性の秘密を他人が暴露する行動のこと。

●SOGI（ソジ）
Sexual Orientation Gender Identityの頭文字で、性的指向（好きになる性）と性自認（心の性）それぞれの英訳の頭文字を取った、人の属性を表す略称のこと。

●性的マイノリティ
同性が好きな人や、自分の性に違和感を覚える人、または性同一性障害などの人々のこと。「性的少数者」「セクシャルマイノリティ」ともいう。